

インスタレーション作品展示による写真教育:2011 年からの活動報告

— 渋谷区植物ふれあいセンターを会場とする日本写真芸術専門学校学生作品展 —

塩崎由美子(写真家, アーティスト), 桑山哲郎(3D フォーラム)

写真の勉強, なかでもキチンと写真を展示すること, さらには会場に合わせインスタレーション作品を仕上げられることを教えるには, 実体験が必須です。「日本写真芸術専門学校」(所在地:東京都渋谷区桜丘町)は, すぐ近くに温室設備, 「渋谷区植物ふれあいセンター」があり, 教育目的での展示に対する協力が得られという好条件があります。このセンターの主催による学生作品展は, 2011 年度以来毎年行っています。

それぞれの作品には, 学生さん達の創意が込められていてどれも価値があるのですが, 詳しく紹介すると膨大な情報量になってしまいます。今回は作品展の様子を紹介した動画すべてと, 開催案内のポスター, 作品レイアウト図の一部を掲載することにいたします。

表 1 作品展開催データ一覧と動画 URL アドレス(動画 撮影・編集 MAQUOT Project)

2011 年度	2012 年 2 月 1 日(水)～9 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「Garden 呼吸する写真」	https://youtu.be/ItqCs2To3b0
2012 年度	2012 年 11 月 3 日(土)～29 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」	https://youtu.be/DZvEGbMy5gY
2013 年度	2013 年 11 月 9 日(土)～28 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展+スウェーデン作家作品展 "New Times, New Spaces"「呼吸する写真」新しい森へ	https://youtu.be/GB-N1w7oJTU
2014 年度	2014 年 11 月 8 日(土)～11 月 27 日(木) 日本写真芸術専門学校学生展「呼吸する写真」気づきの森へ	https://youtu.be/YXzkDHSD1mU
2015 年度	2015 年 11 月 7 日(土)～11 月 26 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」	https://youtu.be/J-10QrN5Oa4
2016 年度	2016 年 11 月 11 日(金)～11 月 30 日(水) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」-新しい自分-	https://youtu.be/DxF3e5epbwE
2017 年度	2017 年 11 月 11 日(土)～ 11 月 30 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」	https://youtu.be/iEg3KpE3WVE
2018 年度	2018 年 11 月 10 日(土)～12 月 6 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」	https://youtu.be/DCtmnOrJVpl
2019 年度	2019 年 11 月 9 日(土)～12 月 5 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」	https://youtu.be/YvQbknJyhIU
2020 年度	2020 年 12 月 5 日(土)～1 月 14 日(木) 日本写真芸術専門学校学生作品展「呼吸する写真」	https://youtu.be/70ptRAK6-UQ

以降は, 作品展のポスター(一部), 日本写真学会年次大会に提出した報告の原稿, 作品配置図です。

- 1) 塩崎由美子:「インスタレーション作品展による写真教育」, 日本写真学会 2013 年度年次大会発表 E-17 (2013)
- 2) 塩崎由美子:「写真を通じた社会活動について」, 日本写真学会 2012 年度年次大会発表

日本写真芸術専門学校学生作品展のポスター



2011 年度



2012 年度



2013 年度



2013 年度



2014 年度



2015 年度



2016 年度



2019 年度



2017 年度



2018 年度



2020 年度

インスタレーション作品展示による写真教育

塩崎由美子

写真家

Photograph education by installation exhibition
Yumiko SHIOZAKI Photographer

1. 緒言

写真を学ぶ学生と共に写真を使ったインスタレーション展示を通じて「写真を社会に生かしていく事が出来ないか」と考えた。

写真の社会との関わりは近年より深く、多様になってきている。けれども、アート表現の一つである「インスタレーション展示」については、社会的な理解が広がっているとは言えない状況である。写真教育の一環として「渋谷区植物ふれあいセンター」で写真を使ったインスタレーション作品展示を行い試行錯誤を行った。

2. 実例

a. 星空の写真を大きく伸ばして高い位置に展示。離れたテーブルに座って双眼鏡で見る作品。(写真1)



写真1 学生作品展示例

b. 人によって視線の高さに違いがある事を示した作品。通常目の高さ等を変えて植物園内で撮影し展示。どの場所で撮影した(写真2)



写真2 学生作品展示例

c. 葉に射し込む光の美しさを葉の形に切り取ったフィルムに写真をプリントして表現。(写真3)



写真3 学生作品展示例

d. 写真をモバイル状にして展示。風と共に写真が動くので空間の広がりを感じると共に、子どもたちはモバイルを見ながら遊ぶ事が出来る。(写真4)

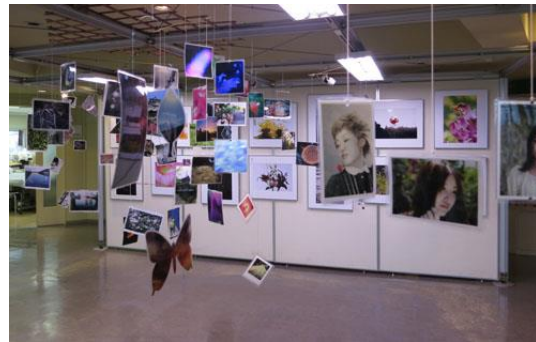


写真4 学生作品展示例

3. 結果と考察

定量的な評価は難しいが、アンケートの記入内容と、鑑賞者から聞いた感想より、写真が空間のインスタレーションに用いられた場合、来場者はそれぞれの写真の内容に感情移入をしながら、空間が通常よりも生き生きして感じられ、楽しめた様だ。

4. 結言

公共の場所で写真をインスタレーションとして使う事を実際に学生が学ぶ事は、写真の可能性を考える良い機会となるようだ。

試行錯誤を繰り返しながら、学生がいろいろな形式で写真を社会へ応用していく力を養える様、今後も実施していこうと考えている。

写真を通じた社会活動について

塩崎由美子

写真家

About the social activity through the photograph.

Yumiko SHIOZAKI Photographer

1. 緒言

写真には、人の心を癒す力がある。その力を社会に生かしていく事が出来るのではないかと考える。プリントされた写真作品は、普通は写真展会場や美術館に展示される。一方、社会的な場所たとえばいろいろな人々が集まる病院に写真を展示することで、環境的に外に出られない患者さんが精神の開放感を感じて頂くのに役立つのではないかと考え、試行を行なった。

2. 実例



写真1 さいたま市民医療センターでの展示例 (著者の作品)

さいたま市民医療センターの1階から屋上までのスペースに写真を展示する「病院とアート」展を行なった(写真1)。写真は森の中に光が当たっている画像を透ける布にプリントし、押し葉と共に展示した。人が通ると布が揺れ動く事で外に出られなくとも森の中にいる様な臨場感を持たせる効果が出る様に考慮した。



写真2 スウェーデンの病院で写真を空間に生かした例

スウェーデンでは病院にアート作品を取り入れて来た長い歴史がある。ストックホルム ダンデリズ病院で建物

の設計段階から写真を取り入れた例である(写真2)。婦人科待合室で、患者は樹の写真を見る事で樹の下に座っている様な開放感を得られる事を目的とした。



写真3 植物ふれあい植物センターでの学生作品展示例

渋谷区植物ふれあい植物センターで、写真をインスタレーション作品として配置した(写真3)。写真学校の学生たちの写真作品を様々な形に応用してみたが、流れる水の動きと流れの音と共に写真の持つイメージがゆらぎながら重なり合う。

3. 結果と考察

定量的な評価は難しいが、アンケートの記入内容と、鑑賞者から聞いた感想より、写真は感情移入が容易で、癒しの力が強い媒体であることが確認された。写真は、対象物として人の気持ちを受けとめる力があると思われる。その力は、病んでいる人等の気持ちを前向きに生きる力へと変えるファクターとなる事が出来るのではないかと考える。

4. 結言

写真を公共の病院等の場所に展示したり、様々な形式に変えて建築空間に設置することで、揺らぎやすい人々の気持ちが少しでも安らぐようにしたい。今後もいろいろな形で写真の社会的な利用を実施していこうと考えている。

5. 参考文献

「Sjuk bra konst」 Kulturförvaltningen, Stockholms Läns Landsting, 2011.

日本写真芸術専門学校学生作品展

「呼吸する写真」

2020年12月5日(土)～2021年1月14日(木)

開館時間：10:00～18:00 (入園は17:30迄)

入館料：100円 (※区内在住・在学の小・中学生、未就学児、
60歳以上の方は無料)

休館日：月曜日 (祝日または振替休日の場合は翌平日)

主催：渋谷区ふれあい植物センター

協力：日本写真芸術専門学校

渋谷区ふれあい植物センター

<http://www.botanical-fureai.com>

〒150-0011 東京都渋谷区東2丁目25-37

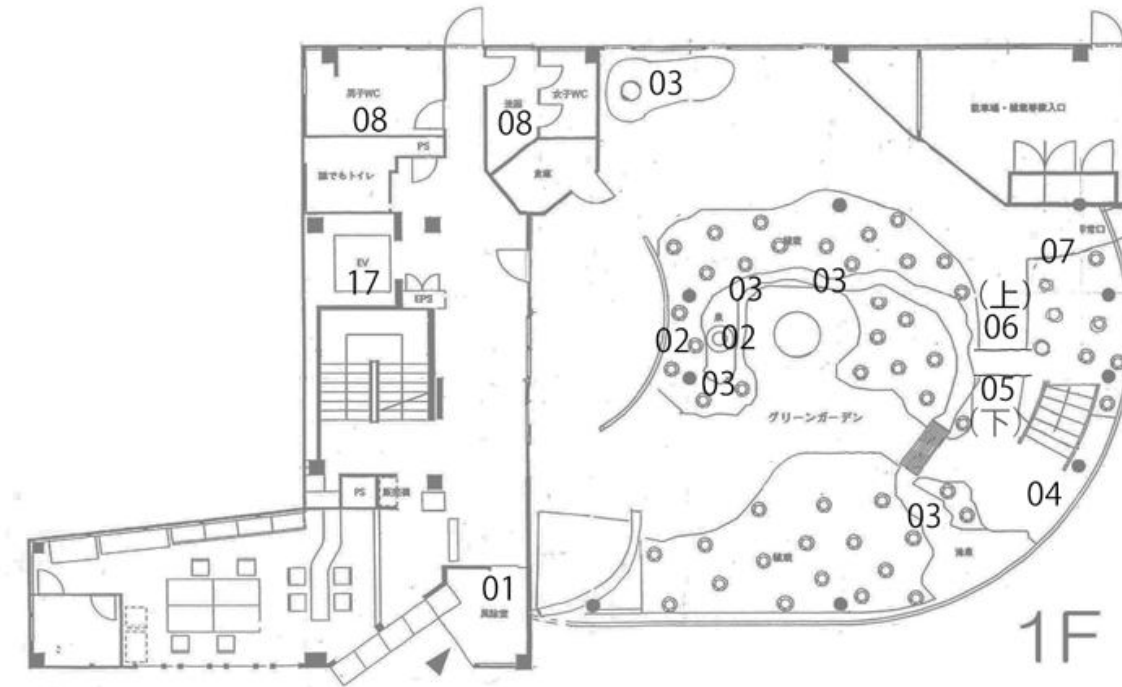
TEL: 03-5468-1384

写真を学んでいる学生たちが、植物センターの空間全体
を使い様々な写真作品を思い思いに展示しました。
2012年2月から始まり今回で第10回目となります。
植物たちと写真がまるで呼吸を共にしている様です。
館内を散策しながらどこに作品が潜んでいるのかを、
是非探してみてください。

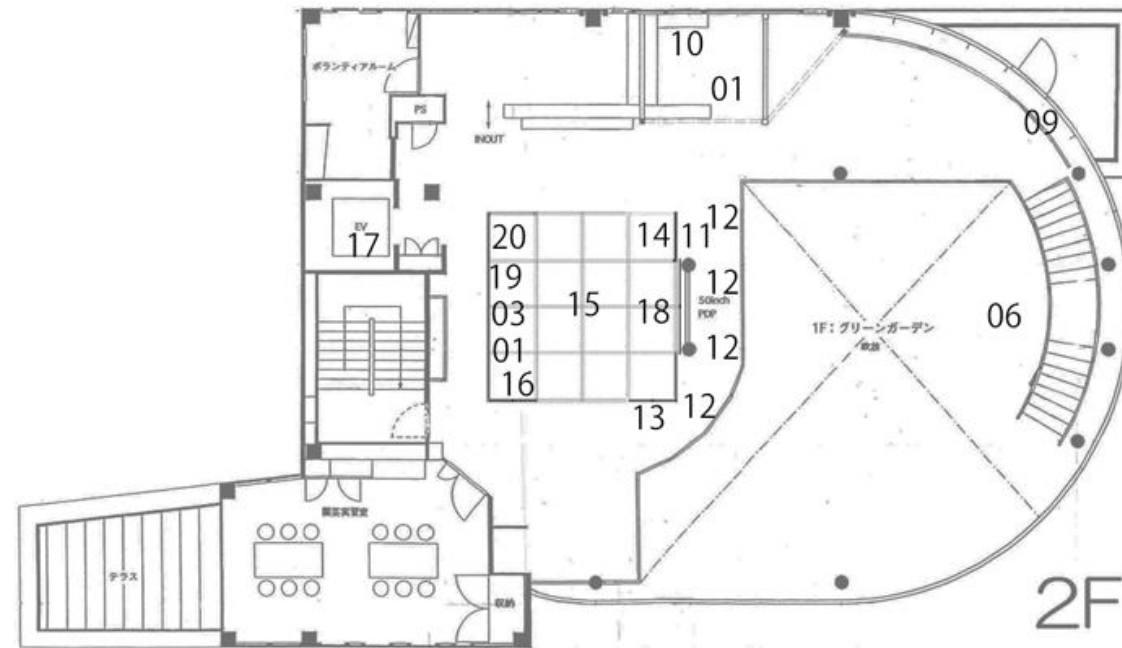
監修：塩崎由美子

協力：CHICACO

協力：MAQUOT PROJECT



- 01 藤田めぐみ
- 02 萩原優紀
- 03 ケイン 莉子 トア
- 04 任 婕 (ニン ショウ)
- 05 小島かれん
- 06 紀元新 (キケンシン)
- 07 宇津木朋花
- 08 林 藍莉



- 09 謝 婷 (シャ テイ)
- 10 小澤 涼葉
- 11 王 曦 (オウ キ)
- 12 佐藤 真粹
- 13 朱智禹 (シイ ヲウ)
- 14 陳 奕杉 (チン イキサン)
- 15 五味田 琳子
- 16 島村 美妃
- 17 眞壁 輝行
- 18 飯田 眞秀
- 19 新庄 泰河
- 20 佐藤 翔太

日本写真芸術専門学校学生作品展

「呼吸する写真」

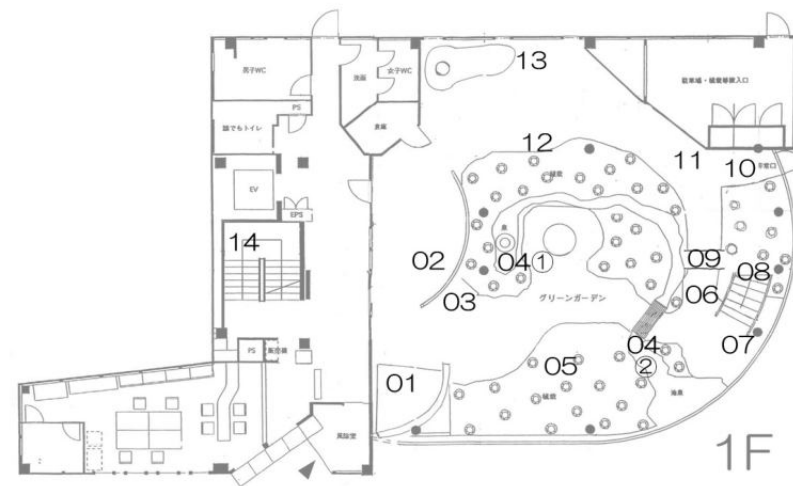
2018年11月10日(土)～12月6日(木)
 開館時間：10:00～18:00(入園は17:30迄)
 入館料：100円(※区内在住・在学の小・中学生、未就学児、
 60歳以上の方は無料)
 休館日：月曜日(祝日または振替休日の場合は翌平日)
 主催：渋谷区ふれあい植物センター
 協力：日本写真芸術専門学校

渋谷区ふれあい植物センター

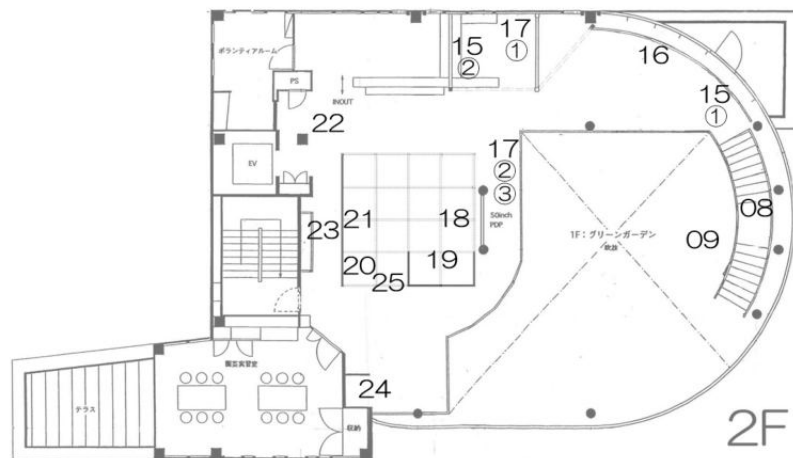
<http://www.botanical-fureai.com>
 〒150-0011 東京都渋谷区東2丁目25-37
 TEL: 03-5468-1384

写真を学んでいる学生たちが、植物センターの空間全体
 を使い様々な写真作品を思い思いに展示しました。
 2012年2月から始まり今回で第8回目となります。
 植物たちと写真がまるで呼吸を共にしている様です。
 館内を散策しながらどこに作品が潜んでいるのかを、
 是非探してみてください。

監修：塩崎由美子
 協力：CHICACO
 協力：MAQUOT PROJECT



- 01 下平 雄也
- 02 堀内 未有
- 03 久保裕璃奈
- 04 胡 潔
- 05 杉山 麗奈
- 06 湯 桑
- 07 梁 天
- 08 今江 咲子
- 09 藤村 華佳
- 10 陸 欣于坑
- 11 水谷 華奈
- 12 唐 瑞鴻
- 13 安藤 未来
- 14 朱 秦悦



- 15 高見 彩香
- 16 李 文碩
- 17 荻原 波奈
- 18 鷹巢 瑞輝
- 19 李 仕羸
- 20 涂 安平
- 21 薛 文潔
- 22 江藤あやめ
- 23 マルカンティ
・フリパット
- 24 寺川 遥菜
- 25 佐藤 翔太

日本写真芸術専門学校学生作品展

「呼吸する写真」

2017年11月11日(土)～11月30日(木)
 開館時間：10:00～18:00(入園は17:30迄)
 入館料：100円(※区内在住・在学の小・中学生、未就学児、
 60歳以上の方は無料)

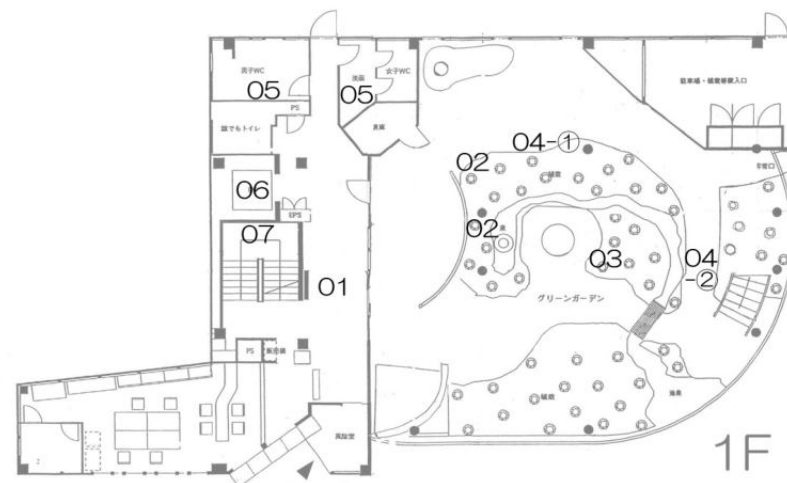
休館日：月曜日(祝日または振替休日の場合は翌平日)
 主催：渋谷区ふれあい植物センター
 協力：日本写真芸術専門学校

渋谷区ふれあい植物センター

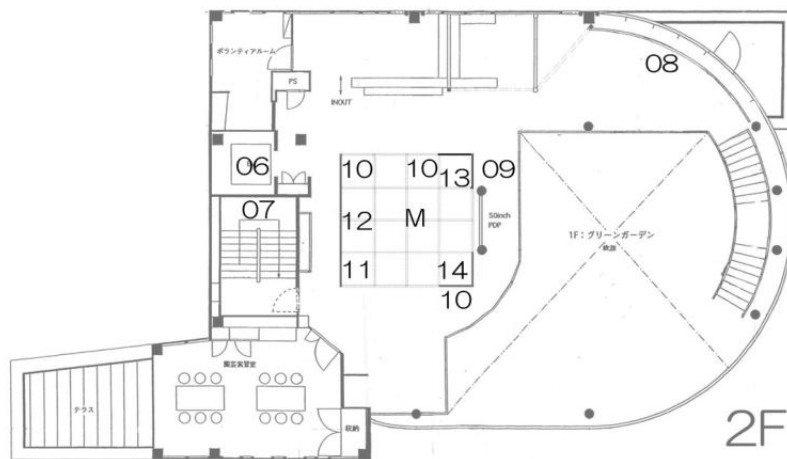
<http://www.botanical-fureai.com>
 〒150-0011 東京都渋谷区東2丁目25-37
 TEL: 03-5468-1384

写真を学んでいる学生たちが、植物センターの空間全体を使い様々な写真作品を思い思いに展示しました。2012年2月から始まり今回で第7回目となります。植物たちと写真がまるで呼吸を共にしている様です。館内を散策しながらどこに作品が潜んでいるのかを、是非探してみてください。

監修：塩崎由美子
 協力：CHICACO
 協力：Atsuki Otsuka
 協力：MAQUOT PROJECT

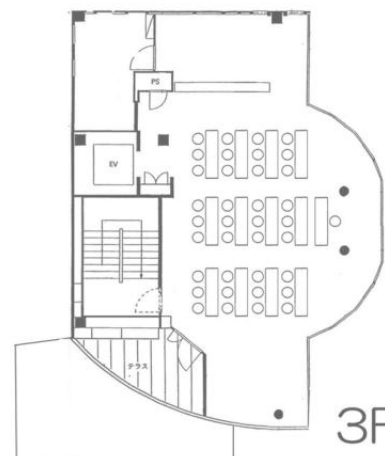


- 01 藤田めぐみ
- 02 青木 崇
- 03 小森 康智
- 04 佐藤 琴凜
- 05 楊 政亞
- 06 外角 隼
- 07 碓氷 悠介



- 08 野口 彩香
- 09 侯 慧
- 10 本田 一花
- 11 董 碩爾
- 12 肖 晶婷
- 13 黄 宝珠
- 14 佐藤 翔太

M: モバイル
 参加者全員
 + 山口宗一郎



3F